

## 竹原市水害の歴史

年月	種別	被害状況
昭和35年7月	集中豪雨	行方不明1名
昭和42年7月	集中豪雨	土砂災害が頻出、死者9名 負傷者21名 全壊56棟、半壊及び一部破損104棟他甚大な被害が多数
昭和44年7月	集中豪雨	死者1名 負傷者5名(吉名町毛木)
昭和47年7月	集中豪雨	床下浸水140棟他 忠海町を含む4地区が断水
平成3年9月	台風19号	半壊4棟 床上浸水296棟 床下浸水1564棟
平成16年8月	台風16号	一部損壊1棟、床上浸水257棟、床下浸水1280棟
平成16年9月	台風18号	全部損壊1棟、一部損壊2棟、床上浸水56棟
平成16年9月	台風21号	一部損壊1棟



## ふるさとの宝物 “二窓の神明さん”

小早川水軍の将「浦宗勝」とそれに従う二窓の人たちの勇壮な伝統は、～神明さん～として、400年もの長い間、連続して受け継がれてきました。



昭和25年2月 二窓港にて

浦神明のはじまりは、文禄元年（1592）伊勢神宮に神明社が分社として造られ神明宮となったときからといわれています。豊臣秀吉朝鮮出兵にあたり、小早川隆景に従い出陣する。忠海浦島ヶ城主浦兵部宗勝公が、伊勢神宮に戦勝を祈願し、忠海に神明宮を創建された故事によるといえます。

明治の頃には、町内で神儀の好きな若人が、祭宿を決めて集い、話しあいの上寄付金を集めていたそうですが、戦前になると、大晦日の夜、氏神社に集まり、各グループが宮総代をお願いしてつくらせてもらったといえます。



平成13年2月 忠海東小学校校庭にて

神明さんは、釘・金物等は一切使用せず、松木、竹を、わら縄やロープで縛り、骨組みをつくります。この骨組み「神木」に、榎木・うらじろ・松・わら、そして、梅・干し柿等で飾り付けます。

東：うらじろ（もろもきとも言う）  
西：わら  
南：榎木  
北：松  
高さ25メートル、幅4メートル、重さ約3トンの勇壮な神明さんの完成です。

神明づくりは夜を徹して行われ、日の出を期して“朝日のごとく”起こします。また、神明まつりの当日、練り歩きが行われ、西の空が赤く染まる頃、古式にのっとり、まさに“夕日のごとく”はやし（燃やし）ます。無病息災をお祈りします。

太鼓のたたき方  
三島安静氏の説によると、古く元寇の戦のときの蒙古軍に習ったものだといわれており、よせ太鼓・合戦矢合わせ・退去のとき・勝利を告げるとき…となっており、最後には、太鼓をおろして“ドーン!ドーン!”と叩きます。 倉本澄さま 「二窓神明祭の由来」より

### 400年の伝統 「二窓の神明さん」

戦後、消防団や青年団の人たちが中心となってつくっていました。

また「神社奉賛会」ができてからは、20歳の成人式を迎えた若い人たちが中心となりました。そして、平成14年からは、「二窓神明祭実行委員会」を設立し、地域の皆様のご支援・ご協力をいただきながら実施しています。



昭和56年2月 忠海東小学校校庭にて

地区の人たちの熱い思いを持ち寄ることで、「神明さん」は伝えられてきました。私たちの宝物を大切に守っていききたいものです。

わっしょいわっしょら  
みんなて かつごう

## 二窓づくり



### 忠海第1地区 協働のまちづくりネットワーク

平成21年3月発行

1人は みんなのために  
みんなは 1人のために

# 絆

太陽が海に沈むころ・・・  
どこからか魚を焼く匂いがする・・・  
どこからかにぎやかな話し声がある・・・  
この町にくと、みんながすぐに声をかけてくれる  
その町の名は二窓。  
潮の香りとあたたかい人情に触れながら、今日一日を歩んでいる。  
さあ、この町にいればその日からあなたも大事な仲間だよ。

#### 地域のつながり

まちづくり、今までもようけやってきたわ。祭り、福祉、環境美化、公民館活動、とにかくよそのまちに負けんくらい頑張ってきたわ。そのおかげで、地域の人はみんな家族のようなもん。近所の人は、子どもの頃から顔を知つとるし、みんなも自分のことを知ってくれているから、もしもの時には助けてくれる、そんな安心がある。

ほんま二窓は、向こう三軒両隣の見本になるような自慢のまちよ。

#### 協働のまちづくり

協働のまちづくり、そんな難しい言葉使わんでも、ここではそれがあたりまえ。だけど、この地域も高齢化するし、高潮被害などの災害も増えてきとる。みんな、今まで以上に地域でまとまって、役割を話し合わんといけん状態になった。地域の命は、みんなで守らんといけん、それが、二窓の絆でもあり、誇りじゃ。

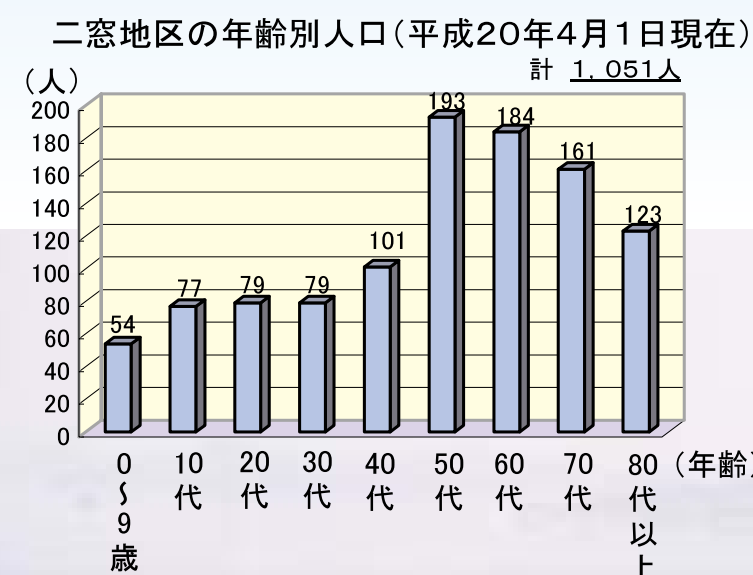
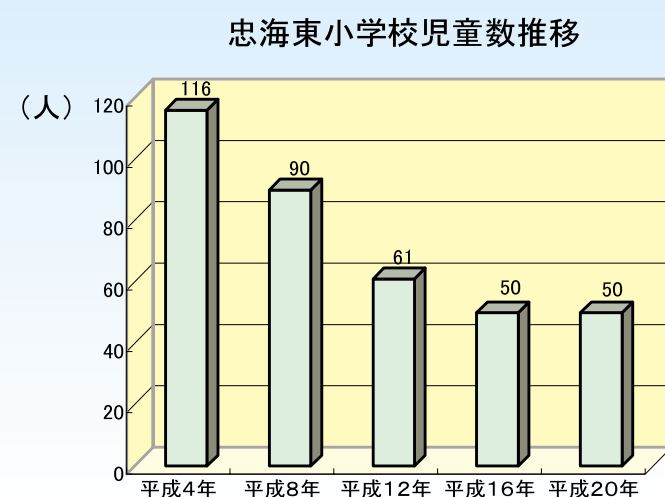
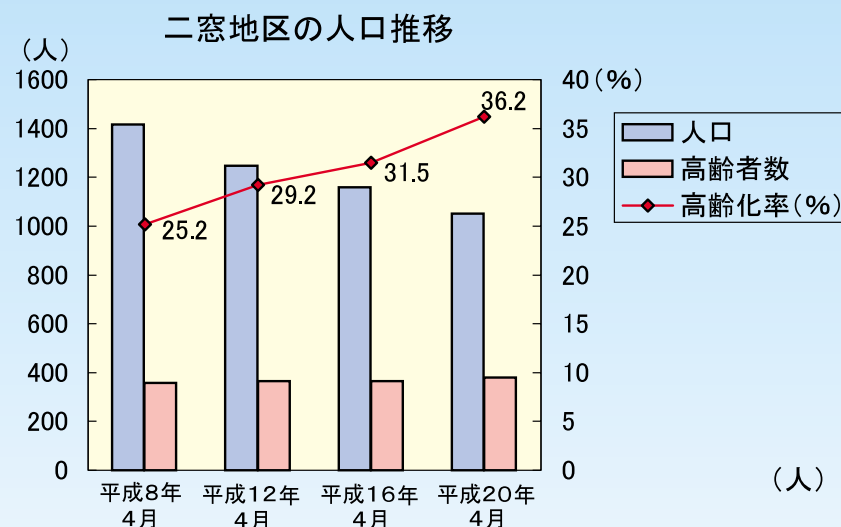
#### 新たな一歩

災害に負けん、二窓づくり。みんなが安心して暮らせる二窓づくり。できることから一緒にやろうや。



# 二窓地区の人口推移

※二窓地区とは  
旧行政区(東1~3丁目・胡町・東本町・東中町・  
宮町・八軒町・沖中町 東浜町1~5組・山田町・  
桜町1組~9組・緑が原)を表しております。



# わっしょい わっしょい みんなでかつごう



- 忠海第1地区**
- 忠海東町第1~7自治会
  - 忠海第1地区社会福祉協議会
  - 忠海東女性会
  - 竹原市消防団第五分団1-1
  - 老人クラブ (娯楽会・忠海第一東会・忠海八千代会)
  - 民生委員児童委員
  - エデンの海
  - 小丸居神社奉賛会
  - 忠海東公民館
  - 忠海東小学校
  - 忠海中学校
  - 忠海高等学校
  - 忠海東小学校PTA
  - 忠海中学校PTA
  - 忠海高等学校PTA
  - 忠海東部保育園
  - 行政

忠海第一地区協働のまちづくりネットワーク

## 情報班

- 防災意識高揚に関する啓発・防災知識の普及
- 災害時情報連絡網の整備・改善
- 災害時要援護者の把握・台帳作成
- 防災マップづくり等の情報共有活動
- その他情報に関すること

## 防災班

- 高潮対策
- 土のうづくり・運搬の指揮
- 災害予防活動
- 緊急の初期対策
- その他予防・高潮に関すること

## 救出・救護班

- 救命法や応急救護技術・技能の習得
- 救出・救護に関する資機材の整備・保守
- 要援護者等の安全確認・支援
- 負傷者の応急救護と医療機関への搬送
- 救出救護の訓練の実施
- その他救出救護に関すること

## 避難・誘導班

- 避難誘導の指示、避難経路の安全対策
- 避難の際の誘導方法の研究及びマニュアル作成
- 避難所の充実・対策
- 救出・救護班との連携による要援護者への対応
- その他避難誘導に関すること

## 給食・給水班

- 炊き出し用具・器材の整備・保守
- 食糧食品の備蓄
- 避難先や避難所への給食・給水活動
- 公的機関の救援物資配布への協力
- 炊き出し訓練の実施
- その他給食給水に関すること

# 二窓の絆を支える活動

## 花鉢贈呈



平成19年4月 忠海東小学校

## 二窓祇園祭



平成12年10月 小丸居神社

## 町内一斉清掃



## 盆行事

